

映画ポスターから見る言葉 —ゴジラ・男はつらいよ・ジブリ作品を基に—

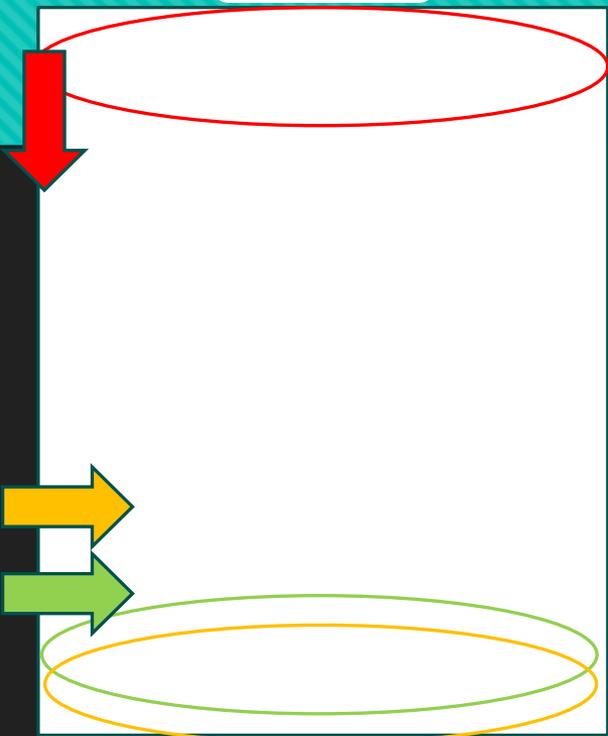
目次

- 1.はじめに
- 2.位置情報と書誌方向
- 3.キャッチコピーのデザインと書体
- 4.キャッチコピーのデザインと書体
- 5.キャッチコピーの文末
- 6.キャッチコピーの使用文字
- 7.まとめ

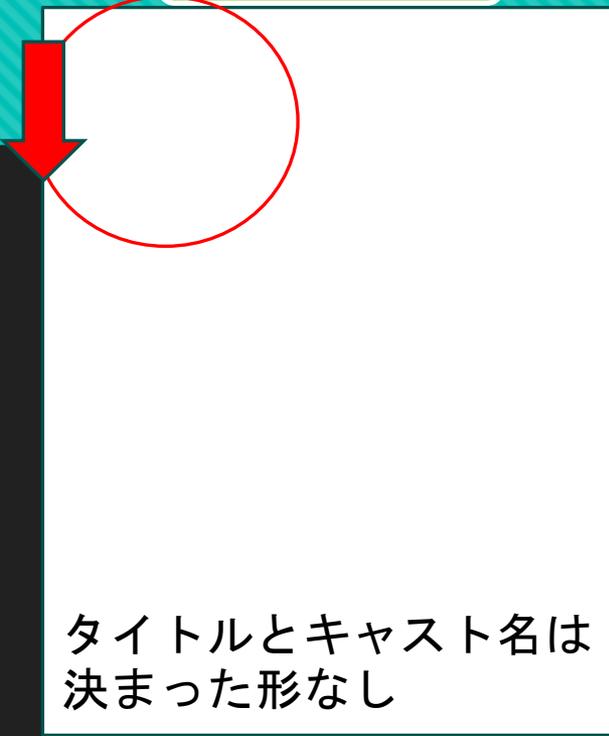
文21-228 菊地涼葉
国語国文学専修 国語学コース 4年

2. 位置情報と書字方向

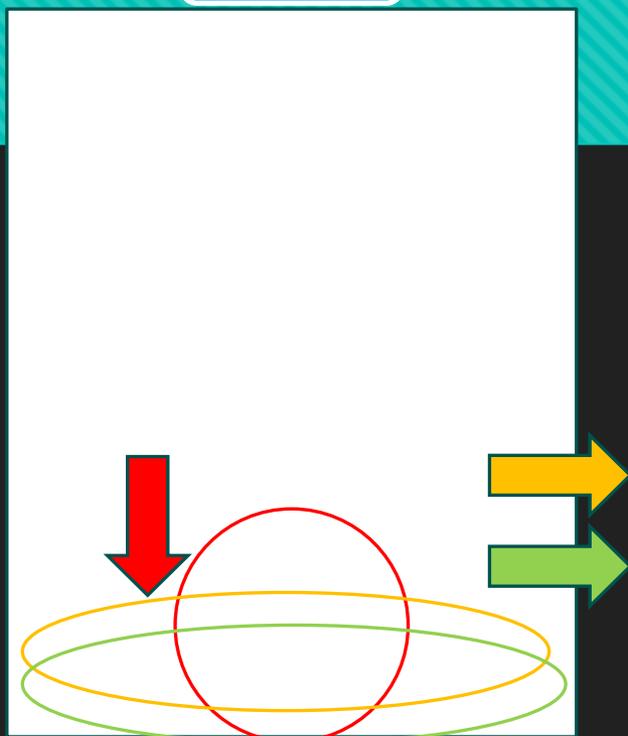
ゴジラ



男はつらいよ



ジブリ



ジブリとの類似点が多い
文字でイラストを挟む形が多い

他2作品との相違点が多い
(年代の古さや制作会社の違いが関係している可能性がある。)

ゴジラとの相違点が多い
下に文字を固めていることが多い

4. キャッチコピーのデザインと書体

タイトルとキャッチコピーの文字を色・縁取り・影・グラデーションから見る。

タイトル	ゴジラ	男は つらいよ	ジブリ
色	赤一位 銀や灰色使用	赤一位	赤一位
縁取り	特徴なし	特徴なし	特徴なし
影	使用他作品より多い 明るい色の影	なし	
グラデーション	目立たせる	なし	なし

3作品とも目立たせる色が多い。これは、背景と混ざらせないようにするためだと思われる。
基本的にデザインの相違点はない。

キャッチ コピー	ゴジラ	男はつらいよ	ジブリ
色	白や黒	白や黒	白や黒
縁取り	なし	なし	なし
影	なし	なし	なし
グラデーション	7例		1例

内容に興味を持たせる役割のため、3作品でのデザインでの相違点はなかった。

4. キャッチコピーのデザインと書体

タイトルとキャッチコピーの文字を、書体と書体のデザインから見る。

タイトル

	ゴジラ	男はつらいよ	ジブリ
書体	ゴシック体	筆と明朝体	ゴシック体から筆 明朝体
書体デザイン	大小をつける (大) メタリック 文字を傾ける	色で強調する 囲む表現	色で強調する 手描き風

ゴジラ

- ・タイトルデザインが多様
(タイトルの情報量が多いから)
- ・他2作品との相違点なし

男はつらいよ

- ・囲むデザインが目立つ
(特徴的な副題がついているため)
- ・手描き風のデザインの使用
(主人公の気持ちを表している)

キャッチコピー

	ゴジラ	男はつらいよ	ジブリ
書体	明朝体	明朝体	明朝体
書体デザイン	色で強調する 大小をつける (小)	色で強調する 大小をつける (小) 手描き風	色で強調する 大小をつける (小)

ジブリ

- ・手描き風の文字を使用
- ・他2作品との相違点なし

5. キャッチコピーの文末

ゴジラ

- ・体言で終わる文
(述語文となっていない)
- ・シンプルな文末

- ・エクスクラメーション
マーク多い

例

「日本全土狭しと暴れ廻る
驚天動地の巨篇！」
「ゴジラの逆襲」

男はつらいよ

- ・述語文となっている
(助動詞や終助詞で終わる)
- ・話しかける表現
- ・文末の種類が多い

- ・文字のみの文末
- ・三点リーダーを使用

例

「ほら、見なよあの雲が
誘うのよただそれだけの
ことよ」
「男はつらいよ
柴又慕情」

ジブリ

- ・述語文となっている
(助動詞や終助詞で終わる)
- ・です・ます調(独り言)
- ・文末の種類が多い

- ・句点多い
(句点以外少ない)

例

「おちこんだりもした
けれど、私は元気で
す。」
「魔女の宅急便」

怪獣映画自身の
勢いや強さ

同日線で描かれる
見る側と類似した日常
親しみを感じさせる

違う世界であっても
同じような感情を
持つ

6. キャッチコピーの使用文字

それぞれのポスターの細かい特徴を示した。

ゴジラ

- ・ エクスクラメーションマークの記号比率が高い。(文末での使用が関係。)
- ・ 記号よりも文字の使用が多い。
- ・ 中点と“×”が見られる。
- ・ 片仮名の文字比率が高い。
- ・ 英語は固有名詞に含まれている。



固有名詞を使用して、興味を惹く。

男はつらいよ

- ・ 改行率が高い。(キャッチコピーの範囲を小さくしている。)
- ・ 句点、読点、エクスクラメーションの記号比率が約20%ずつ。(時代に合わせてバランス良く使用。)
- ・ 「」系の記号比率が高い。
- ・ 片仮名では、平仮名の表記でもよい言葉を片仮名の表記にして、目を惹いていた。
- ・ 英語の使用例なし。



平仮名と漢字を主としてキャッチコピーを作っている

ジブリ

- ・ 句点と読点の割合が50%を超えている。
- ・ 文字数平均が少ない。(独り言の様な文章にしている。)
- ・ 片仮名では、平仮名の表記でもよい言葉を片仮名の表記にして、目を惹いていた。

7. おわりに

ゴジラ

- ・ 文字でイラストを挟む
- ・ タイトルのデザインで個性
- ・ 怪獣映画らしい勢いと強さを感じさせる文末と文末表現
- ・ 固有名詞も混ぜて興味を惹きながら、映画の概要説明

男はつらいよ

- ・ 囲むデザインや手書き風のデザインを使用
- ・ 特に誰かに話しかけるような文章が多いため、親しみを持つ
- ・ 時代や内容の雰囲気に合わせて文字を使用している。
- ・ キャッチコピーの書く範囲をポスター内でコンパクトに
- ・ 平仮名と漢字を主としてキャッチコピーを作る

ジブリ

- ・ 下に文字を固めているものが多い
- ・ です・ます調が多用されており、丁寧で柔らかい印象を受ける。
- ・ 平仮名を使用しており、文字数は少なく、句点と読点を使用しているようなキャッチコピー

位置情報・書誌方向・デザイン・書体・文末・文字から
ポスターを見た結果



多くの方向から、各作品の内容や特徴を伝える工夫をしていた。